

どう活かす「再編交付金」

小川 龍美 議員（公明）

教育長 住民福祉の向上につなげたい



質問 防衛省は10月末、在日米軍再編に伴う基地負担の代償として支払われる「再編交付金」の対象自治体を発表しました。わが町も対象自治体として、今年度から10年間にわたり交付される予定である。対象事業については、公共施設の整備だけでなく、住民生活の利便性の向上、産業の振興に寄与するソフト事業など、幅広く利用できるものとなっている。



航空総隊司令部が移駐する横田基地

町長 11月に公表された瑞穂町への交付額は19年度約3892万円で、10年間の総額は11億円ほどになると聞いています。対象事業は防災、教育、スポーツなど、あらゆるまちづくりの分野にわたっている。しかし、国の補助を受けた事業については原則該当しない。また、2カ年以上にわたるソフト事業については、基金化することも可能である。

こんな質問もありました
子どもの医療費助成さらなる拡充を。
町長 20年10月から、乳幼児医療費助成の所得制限を撤廃する。

「まちをきれいにする条例」の制定を

大坪 国広 議員（共産）



町長 条例については今後の研究課題



放置車両(狭山池付近)

質問 わが町は、狭山空き瓶・自転車・自動車などの不法投棄、犬の糞の後始末への苦情など、「まちをきれいにする条例」の必要性を痛感した。

町として、環境美化の促進と住民の快適な生活環境の確保を目的に条例制定を図るべきと考え、町長の所見を伺う。

こんな質問もありました
後期高齢者医療制度への対応は。
町長 軽減措置を含め、適切に対応。

都道166号線

大型貨物車の通行規制を

小池 信一郎 議員（自民）



町長 関係機関と話をしていきたい

質問 都道166号線沿道の住民は、半世紀以上にわたり交通騒音と振動、そして排気ガスに悩まされ続けてきた。特に大型貨物車の影響は大きく、沿道住民の安眠をさまたげ、健康を阻害する問題は深刻である。そこで、今後の対策について次の点について伺う。

問① 大型貨物車通行実態調査を行ったのか。
町長 国道16号中央立体開通後に国が3回実施。

問② 国道16号中央立体開通後に国が3回実施。

行財政改革推進のために「事業仕分け」を

青山 晋 議員（公明）

町長 現行の行政評価システムを推進していく



予算ヒアリング

質問 政府は行政改革の重要方針を閣議決定している。方針の柱が、行政依存から抜け出し、地域の活力を回復するために不可欠の改革が、「事業仕分け」である。

この事業仕分けは民間シンクタンクが提唱したもので、自治体の各事業を3項目の評定に分類整理し、現場の視点と外部の目の両観点から見直しを行うものである。実施した自治体では、予算の約1割の大幅削減が見込まれている。町でも、実施すべきと思うが、町長の所見を伺う。

町長 事業仕分けは、全国で20を超える自治体を取り組んでおり、行財政の効率化を図る上で有効な手法の一つであると考えている。

町長 平成16年から行政評価システムを施行し、本年からは公表を前提として本格的に推進し、効果も現れている。

次々と行財政改革の手法が提案される中、腰を据えて着実に取り組むことが重要であり、新たな手法には慎重であるべきで、今後の研究課題としたい。



都道166号線(旧国道16号)